

29年度 盛岡市の予算

食と農・ものづくりが 創りだす未来予算

29年度の予算が決まりました。特に、食と農・ものづくりに力を入れるとともに、引き続き、子育て環境の充実や交流人口の増加、農商工観光連携の促進、雇用創出などにも取り組む予算となりました。

【問】財政課 ☎613-8362 【広報ID】1019127

予算編成にあたって

29年度の市の歳入は、市税収入については増額が見込まれますが、地方消費税交付金や地方交付税などは減額が見込まれるなど、全体として伸びが見込めない状況です。歳出では、国体終了による関連経費の減はあるものの、扶助費や介護保険費特別会計への繰出金などの社会保障関係経費の増加が続いていることから、必要な財源を確保するために事業の見直しや事業費の総点検を行ったほか、「戦略プロジェクト」事業への優先配分により財源の有効活用に努めました。

市の予算総額

29年度の予算総額は1690億3827万円。28年度と比べ33億2133万円、率にして1.9%減少しました。

内訳は表のとおりです。

表 29年度の予算総額		(▲はマイナス)			
会 計		29年度	28年度	増減	伸び率
一般会計		1076億6000万円	1111億8800万円	▲35億2800万円	▲3.2%
特別会計	国民健康保険費	315億6648万円	316億4850万円	▲8202万円	▲0.3%
	介護保険費	247億3194万円	244億 811万円	3億2383万円	1.3%
	後期高齢者医療費	29億4041万円	28億9316万円	4725万円	1.6%
	中央卸売市場費	14億5344万円	16億1473万円	▲1億6129万円	▲10.0%
	農業集落排水事業費	5億2924万円	5億1776万円	1148万円	2.2%
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	1億3114万円	6413万円	6701万円	104.5%
	土地取得事業費	1362万円	1331万円	31万円	2.4%
	公設浄化槽事業費	859万円	849万円	10万円	1.2%
	東中野財産区	267万円	267万円	0万円	0.0%
	東中野、東安庭、門財産区	70万円	70万円	0万円	0.0%
計		1690億3827万円	1723億5961万円	▲33億2133万円	▲1.9%

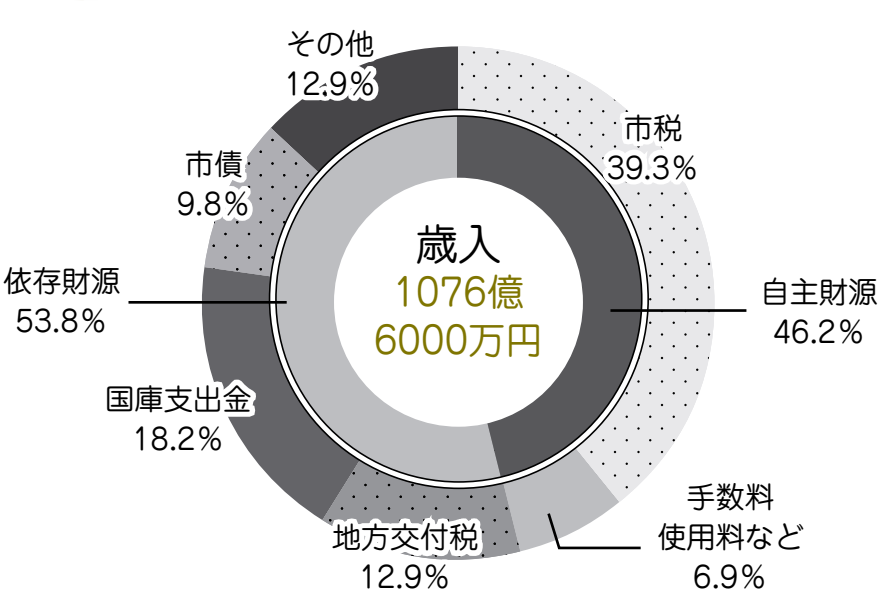
※各項目とも1万円未満を切り捨てているため、計や増減などが一致しない場合があります

一般会計とは、通常の行政事業の中で毎年必要とする経理のことです。

それに対して特別会計は、国民健康保険など特定の事業にのみ使われます。

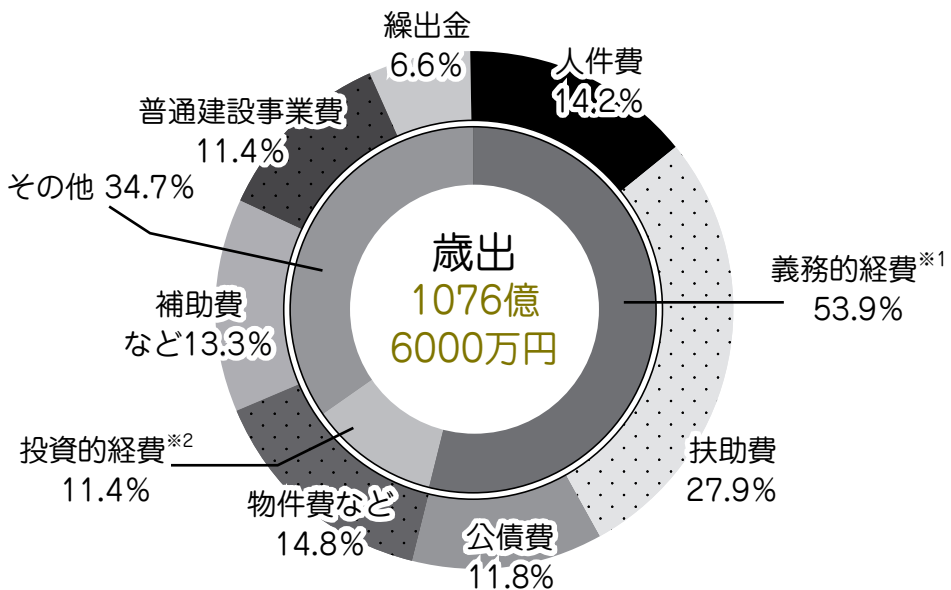
一般会計の当初予算

市の基本的会計の一般会計予算総額は1076億6000万円。28年度当初予算と比べて35億2800万円、率にして3.2%減少しました。



歳入の自主財源は、市税の増額が見込まれる一方で、基金からの繰入金金の減額などにより、前年度と比較して6億1592万円、1.2%の減となる見通しです。

依存財源は、地方交付税や国庫支出金など全体的に減額し、前年度と比較して29億1207万2千円、4.8%の減となる見込みです。



義務的経費（※1）は、人件費の減少が見込まれるものの、引き続き扶助費の増加が見込まれます。

投資的経費（※2）は、社会資本整備総合交付金を活用した国庫補助事業の減少や、浜民運動公園整備事業の縮小、見前南地区公民館整備事業などの終了に伴い減少する見込みです。

用語解説

※1 義務的経費
法律で義務付けられているなどのため、自由に削減できない経費（人件費、扶助費、公債費）

※2 投資的経費
道路・学校・公営住宅の建設などにより施設などがストックとして将来に残るものに支出される経費

総合計画の4つの基本目標ごとの主な事業

人がいきいきと暮らすまちづくり

- ◆成人健康診査事業（健康づくり・医療の充実）／4億5327万円
- ◆老人福祉施設整備助成事業（高齢者福祉の充実）／3億2022万円
- ◆消防施設・防災施設整備事業（安全・安心な暮らしの確保）／1億831万円（防災マップの作成【新規】／3300万円）



人を育み未来につなぐまちづくり

- ◆仙北中学校施設整備事業（子どもの教育の充実）／3億2189万円
- ◆地球温暖化対策実行計画推進事業（地球環境の保全と自然との共生）／2152万円
- ◆若者の就業支援事業（社会を担う人材の育成・支援）／1174万円



盛岡の魅力があふれるまちづくり

- ◆文化会館管理運営事業（芸術文化の振興）／6億3002万円
- ◆体育施設修繕事業（スポーツの推進）／1億367万円（武道館大規模改修事業【新規】／2215万円）
- ◆都市計画調査事務（計画的な土地利用の推進）／1941万円（立地適正化計画策定基礎調査業務委託【新規】／1300万円）

人が集い活力を生むまちづくり

- ◆土地区画整理事業（都市基盤施設の維持・強化）／20億6236万円
- ◆街路事務（交通環境の構築）／8億3868万円
- ◆商業振興事務（商業・サービス業の振興）／260万円（商業振興ビジョン策定に係る委員謝金【新規】／38万円）



重点的に取り組む施策

～「戦略プロジェクト」に予算を重点配分～

市総合計画の目指す将来像「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、3つの「戦略プロジェクト」に対して、重点的な予算の配分に努めました。

新規

子育て応援プロジェクト

35億3950万円

若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができ、盛岡に住みたい・住み続けたいと思えるようさまざまな保育ニーズに柔軟に対応し子育て環境を充実します。

- 子育て応援プラザ運営事業
子育て応援プラザを運営し、市民・企業・行政がそれぞれの立場で安心して産み育てることができるまちづくりに参画／2548万円
- 保育士確保対策事業
奨学金を返還している保育士の生活を支援するほか、子育て支援員の研修を実施／655万円



拡充

- 認定こども園等運営費給付事業
子ども・子育て支援新制度へ移行した教育・保育施設などに、教育・保育給付費を支給／20億2758万円
- 私立児童福祉施設整備助成事業
私立保育所などに建設費を補助／3億5364万円
- 私立児童福祉施設等運営事業（処遇改善等加算）
保育園が給与などの処遇改善を行う場合、運営費助成に加算／1億5054万円

- 特別保育事業（延長保育実施補助）
延長保育を実施する私立保育所や小規模保育施設などに補助金を交付／1億1750万円
- 地域児童クラブ等運営事業（放課後児童クラブ整備費補助）
盛南地区に30年4月に開設予定の児童クラブへ建設費を補助／1872万円



新規

- 大型観光キャンペーン事業（東北いわて復興イベント開催事業）
広域連携による「東北いわて復興イベント」開催で、復興機運を盛り上げる／1500万円
- 地域おこし協力隊活用事業
地域おこし協力隊による地域活性化への取り組みを実施／1475万円
- 盛岡地区かわまちづくり事業
川を活用し、新たな観光資源や水辺のにぎわいづくりに向けた舟運事業の実現を目指す／300万円

拡充

- 祭り・イベント振興事業（盛岡さんさ踊り40回記念事業）
「来て・観て・魅せられ・加わるさんさ」の魅力を広く発信し、観光客や宿泊客の誘致につながるような40回記念事業を実施／1677万円
- 盛岡広域連携 スポーツツーリズム推進事業
スポーツを通じた交流人口の拡大やプロスポーツとの連携、カナダとのホストタウン交流事業に取り組む／1044万円

- 観光客誘致宣伝事業（盛岡デー開催事業）
東京と沖縄県うるま市で継続開催する「盛岡デー」に負担金を支出／469万円
- 公園等維持管理総務事務（いしがきミュージックフェスティバル支援事業）
交流人口の増加と若者の活躍を応援するため「いしがきミュージックフェスティバル」実行員会に負担金を支出／300万円

新規

- 産業等用地整備事業
新しい「ものづくり拠点」として、向中野道明地区に産業などの用地整備を進める／3110万円
- 食と農のバリューアップ推進事業
「所得の向上と夢のある農業」の実現に向け、盛岡の食の魅力発信などに取り組む／2500万円
- 地域おこし協力隊活用事業
地域おこし協力隊による、大ケ生地域の農畜産物の価値を高める取り組みを実施／800万円

- 畜産振興事業（もりおか短角牛 肥育経営安定化対策事業）
もりおか短角牛の生産維持と畜産振興を図るため、子牛の導入経費を新たに補助／500万円
- ものづくり産業魅力向上事業
地場産業の振興を図るため、首都圏で開催する展示会に盛岡の特産品を出展／212万円



拡充

- 新規就農・経営継承総合支援事業
農業を始めようとする人を対象に、支援制度などの相談会や現地見学会を開催。また、親元就農給付金制度を新設し支援を拡充／2302万円
- 商店街活性化支援事業（まちなか出店促進事業）
中心市街地の空き店舗に出店するための改装費に補助するほか、地元食材の提供店の出店に補助／280万円

